

# 第5回 ISPACOS シンポジウム

第2波・第3波の COVID-19 流行の中での

## がん医療 Part II

‘誰と誰’が‘何のために’‘どのように’繋がるのか

日時：2020年11月29日(日)

第I部 12:00～13:00(日本時間)  
10:00～11:00(タイ時間)

\*日本語での講演です。

第II部 13:10～14:40(日本時間)  
11:10～12:40(タイ時間)

\*日本語・タイ語での講演です。(字幕・通訳つき)

場所：それぞれの HOME

参加費無料、事前登録(10/30から受け付け開始、参加人数300名まで)  
お申し込み

<https://ispacosj.wixsite.com/ispacos/symposium5>



\*参加方法・WEB接続の仕方などの詳細は、申し込みいただいた方々にメールでお知らせ致します。

\*当日は30分前から入室が可能です。

\*なお、プログラム・演者など、当日、変更になることもございます。ご了承ください。

### 第I部

コロナ禍のがん医療—国境を越える?越えない?患者さんと医療  
12:00～13:00(日本時間) 10:00～11:00(タイ時間)

【第5回 ISPACOS シンポジウム開催に寄せて】

横田和也(在タイ日本国大使館一等書記官(厚生担当))

- ① タイ市民から現在のバンコク情勢(政治的不安定性)  
三坂尚子(在タイ邦人)
- ② コロナ禍国境を越える Why & How?  
岩本公子(在タイ邦人)
- ③ 介護のための日本への帰国  
大西ゆか(在タイ邦人)
- ④ パンデミックがもたらす不安  
鈴木 満(在タイ日本国大使館参事官・広域メンタルヘルス担当医務官)
- ⑤ 日本の海外支援: 渡航受け入れと遠隔支援  
齊藤光江(順天堂大学)
- ⑥ 国境を越える科学: コロナと免疫  
入村達郎(順天堂大学)

### 第II部

タイの医療情勢—がんと感染症医療のバランス

13:10～14:40(日本時間) 11:10～12:40(タイ時間)

- ① タイ公立病院の医療情勢  
ナイヤラット・ブラソングスック(腫瘍内科医)
- ② コロナ禍 がん向き合う  
タビボン・スダラット(患者)
- ③ 私立病院における感染症とがん医療のバランス  
則竹 淳(バンコク病院)
- ④ 日・タイ製薬事情のこれまでと今後  
佐藤淳子(医薬品医療機器総合機構: PMDA)

【総合討論】(40分)

演者+タイ在住のがん患者さん・ご家族(通訳つき)

主催: ISPACOS

(International Society of Patient-Centered Oncology Science)

共催: 順天堂大学医学部乳腺腫瘍学講座

順天堂大学大学院 医学研究科

後援: 在タイ日本国大使館



第5回 ISPACOS シンポジウムは  
日本・タイ 共同企画・同時配信です。